依頼診断結果に基づく宮城県で発生した園芸作物のウイル ス・ウイロイド(2001~2009)

誌名	東北農業研究
ISSN	03886727
著者名	瀬尾,直美
	板橋,建
	佐藤,英典
	中村,茂雄
発行元	[東北農業試験研究協議会]
巻/号	63号
掲載ページ	p. 159-160
発行年月	2010年12月

農林水産省農林水産技術会議事務局筑波産学連携支援センター

Tsukuba Business-Academia Cooperation Support Center, Agriculture, Forestry and Fisheries Research Council Secretariat



依頼診断結果に基づく宮城県で発生した園芸作物のウイルス・ウイロイド(2001~2009)

瀬尾直美・板橋 建・佐藤英典*・中村茂雄**

(宮城県農業・園芸総合研究所・*宮城県農業大学校・**宮城県産業技術総合センター)

Virus and Viroid of Garden Crops Occurred in Miyagi Prefecture Based on the Result of Diagnosis by Requests
Naomi SEO, Takeru ITABASHI, Hidenori SATO* and Shigeo NAKAMURA**

(Miyagi Prefectural Institute of Agriculture and Horticulture • *Miyagi Prefectural Agricultural Academy • **Industrial Technology Institute, Miyagi Prefectural Government)

1 は じ め に

園芸作物に被害を及ぼすウイルス・ウイロイド病の発生を抑止するためには、迅速な診断と対策の実施が必要である。

生産現場で発生したウイルス・ウイロイド病は、各都道府県の試験研究機関や病害虫防除所に持ち込まれ、診断が行われることが多い。宮城県では農業・園芸総合研究所において、農業改良普及センター等からの診断依頼によりウイルス・ウイロイドの検出を行い、防除の参考となる情報を提供している。

本報告は、2001~2009年に依頼を受けて診断を行った結果、検出した園芸作物のウイルス・ウイロイドについてまとめたものである。

2 試 験 方 法

(1) 診断方法

持ち込まれた作物試料について、聞き取り等によりほ場における被害発生状況を把握した上で、肉眼で病徴観察を行った。このうち、病因がウイルス・ウイロイドであると推定されたものについて、以下の方法を必要に応じて組み合わせ、検出を行った。

1) 生物検定

カーボランダム法³により、検定植物に汁液接種 し、病徴発現の有無を観察した。

2) 血清学的診断法

ELISA法¹、DIBA法³またはイムノストリップキット(Agdia社)で検出した。

3) 電子顕微鏡観察

ダイレクト・ネガティブ染色法¹¹を用いて透過型電子顕微鏡で観察した。

4) 遺伝子診断法

植物組織からRNA(またはDNA)を抽出し、特異的プライマーを用いて、RT-PCR(DNAの場合はPCR)法[®]またはRT-LAMP(DNAの場合はLAMP)法²⁰で検出した。

3 試験結果及び考察

9年間で合計461件(野菜243件、花き218件)の診断

依頼があり、このうち198件(野菜107件、花き91件)で合計21種類(野菜14種類,花き14種類)のウイルス・ウイロイドを検出した(表1)。ウイルス等が検出されなかった試料は、生理的・機械的な要因による生育障害や、現在の診断法では検出できないウイルス等による障害の可能性があると考えられた。

検出件数が多かったウイルスは、トマト黄化えそウイルス(TSWV;野菜23件、花き40件)、キュウリモザイクウイルス(CMV;野菜24件、花き12件)及びズッキーニ黄斑モザイクウイルス(ZYMV;野菜36件)であった(表1)。

また、2003年にシクラメンからインパチェンスネクロティックスポットウイルス(INSV)、2007年にトルコギキョウからアイリスイエロースポットウイルス(IYSV)を検出し、本県での発生を初確認した。

4 ま と め

宮城県内で $2001\sim2009$ 年に診断依頼があった園芸作物において、検出件数が多かったウイルスはTSWV、CMV及びZYMVであった。また、2003年にINSV、2007年にIYSVを本県で初確認した。

引用文献

- 1) 土居養二,鳥山重光,與良清,明日山秀文. 1969. ダイレクト・ネガティブ染色法による感染 植物組織からのウイルス粒子の検出. 日植病報 35:180-187.
- 2) 福田至朗. 2005. RT-LAMP法によるシンビジウム モザイクウイルス(CyMV)の検出. 植物防疫. 59: 157-160.
- 3) 日比忠明. 1984. DIBA法による植物ウイルスの 検出法. 植物防疫. 38:380-384.
- 4) 前田孚憲,河原畑勇. 1993. ELISA. 植物病原性 微生物研究法 (脇本哲監修). ソフトサイエンス 社. p. 277-288.
- 5) 大木理. 2009. 植物ウイルス同定の基礎. 社団 法人日本植物防疫協会. p. 28-37.
- 6) 佐野輝男. 1990. PCRによる植物病害の遺伝子診 断法. 植物防疫. 44:557-561.

表 1 品目別の同定ウイルス・ウイロイドの概要 (2001~2009年)

品目	病原の和名	略称				合計						
			2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	- 検出件数
 野菜												
トマト	トマト黄化えそウイルス	TSWV	4	1	1	4	3	1	3	1	4	22
	キュウリモサ゛イクウイルス	CMV	1	1	4		3	1	3	1		14
	インハ゜チェンスネクロティックスホ゜ットウイルス	INSV							1			1
キュウリ	ス゛ッキーニ黄斑モザイクウイルス	ZYMV	6	3		4	9	5	3	4	1	35
	ヒ゛ートシュート゛イエローウイルス	BPYV					2	1		4		7
	キュウリモサ゛イクウイルス	CMV	1			1	1			1		4
	カホ゛チャモサ゛ イクウイルス2	WMV2				1	1	2			2	6
ソラマメ	クローバ葉脈黄化ウイルス	CIYVV		1	1	3	2					7
	インゲンマメ黄斑モザイクウイルス	BYMV				1	1	1				3
	ソラマメウィルトウイルス2	BBWV-2		1								1
	えそ条斑症ウイルス(仮称)							1			1	2
パプリカ	キュウリモサ゛イクウイルス	CMV				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					1	1
	トマト黄化えそウイルス	TSWV									1	1
ツルムラサキ	キュウリモサ゛イクウイルス	CMV	1									1
	ソラマメウィルトウイルス2	BBWV-2			1							1
シ゛ャカ゛イモ	キュウリモサ゛イクウイルス	CMV							1			1
エダマメ	タ゛イス゛モサ゛ イクウイルス	SMV			1							1
メロン	メロンえそ斑点ウイルス	MNSV		1	1		1		1			4
食用ユリ	ユリモットルウイルス	LMoV		1		1						2
	キュウリモサ゛イクウイルス	CMV				1						1
	ユリ潜在ウイルス	LSV				11						1
ズッキーニ	キュウリモサ゛イクウイルス	CMV				1						1
	ズッキーニ黄斑モザイクウイルス	ZYMV				1						1
カボチャ	キュウリモサ゛イクウイルス	CMV			_	1						1
野菜計	検出年次別合詞	计件数*2	12	9	8	15	20	10	12	10	11	107
	診断依頼年次別合	計件数	29	27	22	34	33	37	26	14	21	243
花き												
キク	トマト黄化えそウイルス	TSWV	2	5	12	6		2	4	4	2	37
	キクBウイルス	CVB	2	1	1			1	4	2		11
	トマトアスパ゜ーミィウイルス	TAV							1		1	2
	インハ。チェンスネクロティックスホ。ットウイルス	INSV							1			1
	キクわい化ウイロイド	CSVd							1	3	1	5
	キククロロティックモットルウイロイト゛	CChMVd						1	3	2	3	9
トルコキ゛キョウ	キュウリモサ゛イクウイルス	CMV		2	2		1		1			6
	インゲンマメ黄斑モザイクウイルス	BYMV			1							1
	ソラマメウィルトウイルス2	BBWV-2		1								1
	トマト黄化えそウイルス	TSWV							1			1
	アイリスイエロースホ゜ットウイルス	IYSV							3	3	2	8
スターチス	キュウリモサ゜イクウイルス	CMV	1	1								2
	カフ゛モサ゛イクウイルス	TuMV	1									1
	クローバ葉脈黄化ウイルス	Clyvv			1							1
リンドウ	キュウリモサ゛イクウイルス	CMV		1								1
	ソラマメウィルトウイルス2	BBWV-2	1									1
	クローバ葉脈黄化ウイルス	C1YVV_		1								1
シクラメン	インハ゜チェンスネクロティックスホ゜ットウイルス	INSV			2	1						3
カーネーション	カーネーション斑紋ウイルス	CarMV	·		2							2
ユリ	キュウリモサ゛イクウイルス	CMV					1		1			2
	ユリモットルウイルス	LMoV		11				11				2
ストック	カフ゛モサ゛イクウイルス	TuMV			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				1			1
ベゴニア	インハ。チェンスネクロティックスホ。ットウイルス	INSV	·			1			1			2
ラナンキュラス	トマト黄化えそウイルス	TSWV							1			1
	インハ。チェンスネクロティックスホ。ットウイルス	INSV	***************************************						1			1
オステオスへ゜ルマム	トマト黄化えそウイルス	TSWV							1			1
ストレフ゜トカーハ゜ス	キュウリモサ゛イクウイルス	CMV					1					1
ト゛イツアサ゛ミ	インハ゜チェンスネクロティックスホ゜ットウイルス	INSV				1						1
たき計	検出年次別合詞	计件数*2	6	11	20	9	3	5	17	13	7	91
	診断依頼年次別合		15	32	41	25	17	24	28	28_	8	218
合計	検出年次別合	計件数 ^{*2}	18	20	28	24	23	15	29	23	18	198
	診断依頼年次別合		44	59	63	59	50	61	54	42	29	461

^{*1} 重複感染はウイルスごとに分けて集計、*2 重複感染はウイルスごとに分けずに1件として集計